


 1回(昭2年卒)～  
23回(昭24年卒)  
卒業生2,835名  
 1回(明43年卒)～  
39回(昭24年卒)  
卒業生3,327名  
 1回(昭23年卒)～  
75回(令5年卒)  
卒業生31,237名



双鶴同窓会報  
 発行〒624-0841  
 京都府舞鶴市引土145  
 京都府立西舞鶴高等学校  
 双鶴同窓会  
 ☎ (0773) 75-3131  
 編集中西毅  
 責任者久下幸典  
 印刷オガワ印刷



府立舞中、舞女、西舞鶴高校の  
**校歌CDが完成**  
 舞中創立100周年を記念して

令和5年4月、府立西舞鶴高校の前身の旧制舞鶴中学校(舞中)と舞鶴高等女学校(舞女)および西舞鶴高校の校歌CDが完成した。





### ご挨拶

#### 新たな同窓会活動に向けて

双鶴同窓会会長 内藤 行雄

愛宕山のすがしき緑に初夏の訪れを感じる好季節となりましたが、同窓生の皆様には、ますますご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。また、日頃は、同窓会の諸活動に温かいご支援とご協力をいただき、ありがとうございます。また、御礼申し上げます。

さて、ここ三年余り、蔓延するコロナ禍の影響を受け、満足いく同窓会活動ができないう状況にありましたが、ようやくコロナ禍も落ち着きを見せ、本来の活動ができるようになりました。昨年六月には、三年ぶりに本部

総会を開催し、役員改選を行うことができました。ただ、多くの人が集まり飲食を伴う会合にはまだ慎重な声もあり、理事会・評議員会のみで、どれだけ出席いただけるのかと案じていたことが、当日は例年と変わらぬ皆様にご出席いただき、無事総会を終えることができました。

また、十一月六日に東京支部総会が四年ぶりに開催されました。支部総会の開催を楽しみにされていた世代を超えた同窓生をはじめ、本部から会長、また京都支部、阪神支部からも支部長がお祝いに駆けつけ、九十名を超える方々の参加のもと盛大に開催されました。

さらに、コロナ禍の中でなかなか開催ができず心配していましたが同窓会の伝統行事である「高校卒業三十周年記念同窓会」が、年明けの一月二日に四十四回生（平成四年卒）、三日に四十三回生（平成三年卒）と二日続きで開催されました。来賓として出席いただいた校長先生をはじめ各支部長様には二日続きでお世話になりましたが、いつもどおり、開会と同時に出席者一同高校生に戻って、恩師の先生方を囲み、互いに健康で再会できたことを喜び合い、懐かしい思い出話を語り合いながら、時間が過ぎるのも忘れ、賑やかに楽しい時間を過ごしていました。改めて伝統行事のありがたさに感謝するとともに、この行事が三十周年以後の同窓会活動に繋がればと願うばかりでした。

ご報告しましたが、大正十一年（一九二二年）に開校しました本校の前身である舞鶴中学校（舞中）が創立百周年を迎えました。また、明治四十年（一九〇七年）に開校しました舞鶴高等女学校（舞女）が創立百十五年を迎え、同窓会ではこれを記念して、舞中、舞女、西舞鶴高校の校歌、応援歌をCDに残そうと学校にお願いをいたしました。

現役の高校生が懸命な練習を重ねている時に、運良く、世界的なソプラノ歌手で現在舞鶴文化視察大使として活躍中の田中彩子さん（平成十四年卒）が忙しいスケジュールの合間を縫って、舞中百周年記念事業の一環として計画された、後輩たちを激励する特別講演会に本校される日程と重なり、講演会終了後に歌唱指導をお願いすることができました。その後、現役高校生の素晴らしい歌声でC

Dは作成され、完成の運びとなりました。いずれ、同窓生の皆様にご紹介する機会があろうかと思っておりますので、楽しみにお待ちいただければと存じます。今年、ここ数年コロナ禍のものと延期されていましたが京都支部総会が九月に、阪神支部総会が十一月に開催される予定になっております。本部総会をはじめ各支部総会でも若い同窓生の参加が待たれております。是非とも多くの同窓生の皆様若き日の思い出を胸に出席され、先輩後輩の絆を超えて交流を深め、新たな同窓生の絆が築ければと願っています。



### ご挨拶

校長 田邊 仁司

伊佐津川のさざめき流れに初夏の訪れを感じる頃となりました。双鶴同窓会の皆様におかれましては、益々御健勝にて御活躍のこととお慶び申し上げます。また、平素より本校の教育活動に深い御理解と温かい御支援をいただいておりますこと、心より感謝を申し上げます。

四月の人事異動により、松下茂男校長の後任として着任しました田邊仁司でございます。幾多の有為な人材を世に送り出し、

輝かしい歴史と伝統を有する西舞鶴高校のさらなる発展のため、微力ながら全力を尽くす所存でございますので、何卒よろしくお願いたします。

西舞鶴高校は私にとって、京都府の教員に採用されて初めて赴任した思い出多き学校でもあります。平成四年度から平成一五年までの一二年間勤務し、そのうち九年間を担任として務め、部活動では主にバレーボール部の顧問をしており、このたび、縁があって、校長と

して戻って来ることとなり、感慨もひとしおですが、責任の重さに身の引き締まる思いがしております。当時は一二クラス／学年の規模の学校でしたが、現在は五クラス／学年となっており、やや寂しい感じもありますが、校舎などの施設は当時と変わらないうちにもあり、大変懐かしく感じております。

本年度、全日朝課程では五七九名の生徒が在籍しており、京都府北部唯一の自然科学系専門学科である理数探究科、二年次から文系コースと理系コースに分かれて学ぶ普通科で学んでおります。高校選抜制度が変わったこともあり、生徒たちは、地元舞鶴市だけではなく、様々な地域から通っております。昨年度の卒業生は、国公立大学に延

べ六一名が合格しました。そのほかにも、多様な希望進路を実現させ、生徒や保護者からの期待に応えられたと思っております。また、部活動では、上位の大会を目指して日々活動しているのはもちろんのこと、部単位で地域と交流することもあり、地域における役割を果たしております。

通信制課程では一三三名が在籍しており、高校卒業資格取得や希望進路の実現を目指して、スクーリングとレポート作成に励んでおります。また、定時制通信制高等学校総合体育大会や定時制通信制生徒生活体験発表大会、体育祭や彩雲祭、校外学習といった様々な学校行事にも取り組み、幅広い年代の生徒たちが熱心に学んでおります。

この三年間、新型コロナウイルスの感染拡大によって、様々な制限を強いられた教育活動ですが、少しずつ元の形を取り戻しつつあります。また、一気に加速した学校でのICT活用については、無限の可能性を秘めていると考えております。このような中、私たち教職員一同は変化の激しい時代を生き抜く力を育むため、いっそう努力して参りますので、同窓会の皆様方の一層の御理解と御協力をお願いいたします。

結びにあたり、双鶴同窓会の御発展と会員の皆様の御健勝と御多幸を心より祈念し、御挨拶とさせていただきます。



## 双鶴同窓会会計報告

## 令和4年度一般会計報告書

(令和4年5月1日～令和5年4月30日)

## I 収入の部 3,707,675円

項目	決算額	摘要
前年度繰越金	2,068,676	
入会金	776,000	@4,000×194名(全日制191名、通信制3名)
記念誌等売上	4,650	2020年版名簿 1冊
寄附金	858,336	平成3・4年卒業生から(卒業30周年記念同窓会事務局)昭和25年卒業生から
雑収入	13	預金利息 13円
計	3,707,675	

## II 支出の部 1,931,960円

項目	決算額	摘要
事業費	762,456	各支部補助、会報印刷代、校歌・伝唱歌CD及びジャケット作成代
会議費	90,871	理事会・総会会場費、理事会・総会用消耗品(ボールペン他)
支部関係費	99,470	東京支部総会祝儀、旅費、東京支部保存校歌等CDノイズ除去CD
通信交通費	92,195	同窓会報郵送料・専用IPサーバー・総会開催案内郵送料他
事務局費	28,632	卒業アルバム代、祝儀、金封
特別会計へ繰入	858,336	平成3・4年・昭和25年卒業生寄附 858,336円を特別会計へ振替
雑支出	0	
合計	1,931,960	

## III 残高の部 1,775,715円(次年度へ繰越)

## 令和4年度特別会計報告書

(令和4年5月1日～令和5年4月30日)

## I 収入の部 9,728,576円

項目	決算額	摘要
前年度繰越金	8,870,084	
繰入金	858,336	平成3・4年・昭和25年卒業生寄附
雑収入	156	預金利息
合計	9,728,576	

## II 支出の部 0円

項目	決算額	摘要
事業費	0	
合計	0	

## III 残高の部 9,728,576円(次年度へ繰越)

以上、報告します。

令和5年5月15日

双鶴同窓会 会長 内藤 行雄  
 \* 理事長 渡辺 弘  
 \* 会計 白井 俊博

## 令和4年度事業報告

- 令和4年  
 4月27日(水) 第1回本部役員会 於 双鶴会館  
 (1) 令和4年度双鶴同窓会役員について  
 (2) 総会について  
 (3) 令和3年度決算報告について  
 (4) 会報発行の進捗状況について  
 (5) その他
- 6月3日(金) 第2回本部役員会 於 双鶴会館  
 (1) 総会について  
 (2) 令和3年度決算報告につて
- 6月11日(土) 同窓会報「双鶴」第46号発刊(一般会員向け)  
 令和4年度理事会・総会開催 於 舞鶴グランドホテル  
 (1) 理事会 36名 参加  
 (2) 総会 81名 参加
- 8月 双鶴同窓会通信制同窓会(中止)
- 11月6日(日) 双鶴同窓会東京支部総会開催  
 内藤行雄会長以下2名が出席 於 新宿京王プラザホテル
- 令和5年  
 1月2日(月) 高校44回生卒業30周年記念同窓会  
 内藤行雄会長が出席 於 舞鶴グランドホテル
- 1月3日(火) 高校43回生卒業30周年記念同窓会  
 内藤行雄会長が出席 於 舞鶴グランドホテル
- 3月1日(水) 同窓会報「双鶴」第47号発刊(卒業生向け)

## 会計監査報告

- 1 監査実施年月日 令和5年5月22日(月)  
 2 監査実施場所 京都府立西舞鶴高等学校  
 3 監査の対象 双鶴同窓会にかかる会計帳簿、収入・支出証提書類及び預金に関すること

上記のとおり監査を行った結果、帳簿、証提書類、保管預金ともに正確に処理されており、適正であったことを報告します。

令和5年5月22日

双鶴同窓会長 様

双鶴同窓会  
 会計監査 上山 利彦 ㊟  
 会計監査 齋藤 友幸 ㊟

# 卒業! 30周年!!

## 第43回卒業生

令和五年一月三日(火)、第四十三回卒業生(平成三年卒業)の卒業三十周年記念同窓会を開催させていただきました。本来であれば一年前に執り行うはずでしたが、コロナ禍の影響を受けて一年間の延期となっていた次第です。

一年遅れで準備が始まった中、感染状況の悪化などの情勢もあり、開催を疑問視する声が出たこともありました。最終的には関係者各位の情熱が結実し開催にこぎつけることができました。直前になって全国的に感染者が増加した背景もあり、開催間際での出席辞退も数多くありましたが、当日は一二〇名ほどの参加をいただき、盛大な同窓会を挙行することができました。

また本年は、次年度である第四十四回卒業生による同窓会と連日わたって開催するという異例のスケジュールを組ませていただきましたが、双鶴同窓会の内藤行雄会長をはじめ、西舞鶴高等学校の松下茂男校長、岡野耕一東京支部長、谷村久雄阪神支部長、齋藤敏明京都支部長、そして五名の恩師の先生方にもご出席を賜り、会に花を添えていただきました。

「本当にやっついているのか」「今、やるべきなのか」と迷いながら過ごした準備の日々でありましたが、実際にその日を迎えますと、ただ楽しく、「開催できて本当に良かった」と心から思った次第であります。人によつては卒業以来と、久しぶりにお会いした同級生ばかりでしたが、お話しするとすぐ三十年の月日は埋まり、ともに思い出を確かめ合うことが出来ました。この日の再会は、私たちの今後の人生にとって、大きな糧になると確信しております。また、やむなく参加が叶わなかった旧友たちともこの機会に繋がりをもち、私たちの絆が強まっていくことを願っております。

最後になりましたが、この同窓会を開催するに当たりまして、一言苦勞いただきました実行委員会の皆さまに感謝申し上げます。また、同窓生の皆様とご家族の益々のご健勝とご多幸、双鶴同窓会の発展を心より祈念申し上げます。

第四十三回卒業生  
三十周年記念同窓会実行委員長 松本 泰



▲ご来賓



◀ 恩師



◀ 実行委員会



◀ 実行委員長



◀ 3組



◀ 2組



◀ 1組



◀ 6組



◀ 5組



◀ 4組



◀ 9組



◀ 8組



◀ 7組



◀ 12組



◀ 11組



◀ 10組

# 卒業! 30周年!!

## 第44回卒業生



▲ 実行委員会

令和五年一月二日、第四十四回卒業生の「卒業三十周年記念同窓会」を開催させていただきました。  
 当日は、双鶴同窓会長 内藤行雄様、西舞鶴高等学校校長 松下茂男様、双鶴同窓会東京支部長 岡野耕一様、阪神支部長 谷村久雄様、京都支部長 山内先生の六名もの恩師にご列席を賜り、同窓会に花を添えていただきました。コロナ禍にもかかわらず、総勢百二十一名もの参加があり、盛大に開催できましたことを心からお礼申し上げます。  
 久々の再会ということに加え、マスクを着用していたこともあり、「誰だったっけ?」と思う人もいれば、見た瞬間に名前を呼びあいはハグする人もいたり、舞鶴グランドホテル内は賑やかな声であふれていました。三十年ぶりに会ったとしても、時間を越えてすぐ打ち解けられる。なんだか不思議な感覚でした。とは言いますが、「お久しぶり!」と声をかけると「ごめん、覚えてない!」と言われるケースもありましたが、これも同窓会あるということでしょう。  
 またクラスメイトだけでなく、クラブの仲間や、バンドメンバー、小学校からの同級生など、写真を持参して懐かしんだり、いろんなグループで写真を撮ったりと最高の一日となりました。  
 ただし、コロナ禍で参加をあきらめた方も多数いらっしゃると聞いており、ぜひまたこのような機会を作っていきたいなど強く思っております。今回再会できた仲間とのつながりを大切に、大好きな舞鶴、そして母校の活性化に少しでも貢献できるような活動をしていきたいと思います。  
 結びにあたり、まずは副実行委員長を務めてくれた堂本君、山添君、大変な実務をスムーズに進めてくれた仲川君、安久君、真下君、水島君、そしてクラス委員のみんなに心から感謝を伝えます。  
 双鶴同窓会と西舞鶴高等学校、そして同窓生の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、お礼の挨拶とさせていただきます。

第四十四回卒業生  
 三十周年記念同窓会実行委員長 久下 幸典



令和五年一月二日、第四十四回卒業生の「卒業三十周年記念同窓会」を開催させていただきました。  
 当日は、双鶴同窓会長 内藤行雄様、西舞鶴高等学校校長 松下茂男様、双鶴同窓会東京支部長 岡野耕一様、阪神支部長 谷村久雄様、京都支部長 山内先生の六名もの恩師にご列席を賜り、同窓会に花を添えていただきました。コロナ禍にもかかわらず、総勢百二十一名もの参加があり、盛大に開催できましたことを心からお礼申し上げます。



3組



2組



1組



6組



5組



4組



9組



8組



7組



12組



11組



10組



# 点描

支部  
部会  
(支部だより)

## 東京支部

昨年十一月六日、新型コロナウイルス感染拡大で延期していた東京支部創立七〇周年記念総会・懇親会を開催しました。実に四年ぶりの総会でしたが、松下校長、内藤会長をはじめ、京都・阪神各支部長、副支部長、事務局長、京都府鶴津東京事務所長、舞鶴市堤副市長、小畑東京事務所長など十三名の来賓臨席のもと、会員七六名の出席があり、総勢八九名にて盛大に催すことができました。関係者の皆様に感謝申し上げます。

総会開催が可能かどうか、コロナ感染者数や世間の動向を見ながら慎重に行ないました。食事も従来はビュッペ形式でしたが、今回はホテル提供の高級弁当とし、会場内の移動が少なくなるよう工夫も致

しました。総会で、四年分の事業報告・会計報告・会計監査報告がなされ、全会一致で承認いただきました。今回、幹事役員改選で増本治夫支部長から團野耕一新支部長へとバトンタッチされ、新体制で同窓会支部運営を行なうことが承認されました。女性幹事を増やし多様化を図ると共に、次世代へ引継ぐために若手の幹事登用も積極的に進めました。



今回は、年次的にも昭和二六年卒から平成二六年卒まで六四歳の開きがある幅広い層からの出席者がありました。最年長の方には、九〇歳になられても元気な秘訣を紹介いただきました。また地域的には、東京圏のみならず、栃木県、新潟県、茨城県、さらにはふるさと舞鶴からも多数の同窓生の方にご出席いただきました。

前回は、令和三年開催予定でした第二十四回阪神支部総会はコロナ禍で開催できず、書面による評議会をもちまして総会の代わりとしました。今年第二十五回阪神支部総会懇親会を開催いたします。概要は次の通りです。

## 阪神支部

毎回好評であります会報誌「いwash雲」も、卒業三〇周年記念同窓会や本校卒業生に配布いただくなど、東京支部の活動状況や歴史をできるだけ多くの方に知っていただけるよう工夫を行っています。本部をはじめ、各支部と協力しあって参りますので、今後と

もご支援を賜りますようお願い申し上げます。  
(事務局長 澤田謙二)

詳細につきましては今後理事会と評議会で決めていきます。さて、話が変わりまして、先日「創立八十五周年記念誌」ならびに、同記念誌で舞鶴女学校二回生から西高四十三回生まで約五百十名の学生時代の思い出を読む機会がありました。その感想を簡単に書かせていただきました。

もご支援を賜りますようお願い申し上げます。  
(事務局長 澤田謙二)

着いた一面、伸び伸びとした風や茶目っ気があって女生徒の集まりらしい華やいだものがあった。舞女戦没者・従軍看護婦二名。

「天下の舞中」設立当初、武道スポーツに重点を置き、歴史のある府立三中（福知山高）府立四中（宮津高）をも文武両道において勝るようになった。生徒は町や村の良家の子弟が多く、学内は極めて自由で楽しい雰囲気であった。今でも熱い友情で結ばれている。

舞中十八回生の卒業三十周年同窓会は会員百三十三名中百二十九名出席という驚異的な出席率でした。

最後の卒業生、舞中二十二回生の進学先は東大三名、京大十名などであった。

太平洋戦争の疾風怒濤の果て舞中戦没者二百八十七名、海軍陸軍特攻死六名。（五名は経歴確認）

西舞鶴高校は昭和二十三年に開校しました。

戦後の食糧難、貧しいながらも食生活が改善されたのは西高十回生以降くらいと思われま

厳しい環境の中、向学心に燃え努力した定時制および通信制、両課程とも京大進学者がい

「時代が違うでしょう」と一

笑に付されるかも知れませんが、戦後高度経済成長後の西高生は全ての面で恵まれていま

現在の西高はハイレベルな文

舞中十八回生の卒業三十周年同窓会は会員百三十三名中百二十九名出席という驚異的な出席率でした。

最後の卒業生、舞中二十二回生の進学先は東大三名、京大十名などであった。

太平洋戦争の疾風怒濤の果て舞中戦没者二百八十七名、海軍陸軍特攻死六名。（五名は経歴確認）

西舞鶴高校は昭和二十三年に開校しました。

戦後の食糧難、貧しいながらも食生活が改善されたのは西高十回生以降くらいと思われま

厳しい環境の中、向学心に燃え努力した定時制および通信制、両課程とも京大進学者がい

「時代が違うでしょう」と一

笑に付されるかも知れませんが、戦後高度経済成長後の西高生は全ての面で恵まれていま

現在の西高はハイレベルな文

武両道を実現する、京都北部を代表する中核高となつていま

戦争を経験した舞女生舞中生、貧しい時代の西高生も豊かな時代の西高生も共通した学生時代の思い出が「クラブ活動」「総体前の応援練習（除く舞女）」「体育祭」「修学旅行」でした。

戦前戦後、時代が変わっても同じ思い出を共有している事が微笑ましく思われます。これが伝統というものでしょうか。

(支部長 谷村久見雄)

## 京都支部

双鶴同窓会京都支部の活動内容等につきましては、先ずは総会・懇親会準備委員会が組成されて、本年九月九日(土)、京都タワーホテルで総会・懇親会を開催するべく準備を進めていることをご報告申し上げます。

二〇一九年十二月に新型コロナウイルスが確認され、瞬く間に全世界に感染拡大し約三年となります。その間当支部の活動も自粛を余儀なくされておりましたが、毎年本部の協力を得て過去に総会・懇親会に出席くださった方々、会費を納めてくださった方々約三〇〇名の方々に本部作成の会報「双鶴」を郵送して、母校西舞鶴高校の進学、クラブ活動等の様子をご覧いただいております。

さて、コロナ禍の状況に際して社会経済活動も徐々に再開さ

れる中、昨年六月に舞鶴でマスクを着用し、ソーシャルディスタンスを確保して懇親会無しの双鶴同窓会総会が開催されました。また、十一月には東京支部でマスクを着用して総会及びお弁当を配膳した懇親会が三密に配慮されて無事開催されました。当支部も今後の感染動向と国、自治体の対策、対応の指針等に留意しながら準備を進めて参る所存です。

一時期は政府からの不要不急の外出を控える等の要請もあったことから、同窓生のコミュニケーションを図る一助として、有志で「西舞鶴高校を応援しよう」という名の本部及び三支部の卒業年次も多層層なグループLINEを組成してあり、世界バレエでの井上愛里沙さんの活躍、世界的なソプラノ歌手である田中彩子さんのプロ野球日本シリーズでの国歌独唱と母校訪問、歌手であり女優である南野陽子さんの舞鶴でのコメ作りによる地域振興貢献に同窓生が深く関与していること、舞鶴が取り上げられたTV番組放送、LINEメンバーの帰省時の舞鶴の様子や報告等々、様々な情報タイムリーに共有されました。

現下、政府のマスク着用ルールが三月十三日から「個人の判断」に緩和され、五月八日からは新型コロナウイルスが感染症の五類に指定変更されることから、久しぶりに満開の桜を愛でる喜び！ワールドベースボールクラシックでの大谷翔平選手を始めとする日本選手の活躍に感動！甲子園での高校球児への声援等々、コロナ禍前の日常に戻りつつありますが、新型コロナウイルスの感染動向、反動も気になるところでありますので、開催にあたり皆様のご意見、アドバイス等も頂戴致したく、小生のLINE、ショートメールのアドレス：0907878792441へ遠慮なくご投稿くださると大変有難いです。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。それでは皆様お健やかに！

(事務局長 原田 易典)

## 通信制の会

新しい年度を迎えて、単位制の通信制では二十八名の新入生が入学。転・編・再入学二十三名も加わったと聞いています。本校でのスクーリングや家庭での自学自習など、「あせらず、やります、あきらめず」を努力目標として、全員揃って通信制過程を卒業され、同窓会の会員として名を連ねていただきたいと思ひます。

三月一日の卒業式では、二十九名の生徒が卒業されました。全通合同卒業式の後、改めて通信制だけの卒業式がし教室で行われ、校長先生から卒業証書及び表彰状(通信制教育振興会から優秀生徒へ、教育研究会から会長賞・通信制過程から校長賞)が授与されました。卒業生の皆さん、表彰者の皆さん、おめでとございます。一人ひと

り自分の可能性を信じ、夢の実現に向けて進んでほしいものだと感じました。

卒業生の皆さんには、双鶴同窓会通信制の会のご案内と同窓会会報をお届けしました。双鶴同窓会通信制の会では、二年に一度同窓会を開催しています。双鶴同窓会会長様をはじめ、校長先生、副校長先生、恩師の先生方のご出席を賜り、同窓会(総会・懇親会)を行っていただきます。総会では事業報告・会計報告などの承認を行い、総会後の懇親会では、自己紹介を兼ねて懐かしい高校生活の思い出や近況の様子などを楽しく語り合い、有意義な一日になればと願っています。

昨年の十一月二十日には、彩雲祭(通信制過程文化祭)が行われました。今年は、「生徒会カフェ」「生活体験発表」「文化行事」「作品展示」の四部構成でしたが、生徒会役員さんを中心に、生徒の皆さんが協力して一生懸命に取り組んでおられる姿が印象的でした。

近年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、残念ながら同窓会は開催できませんでしたが、来年は通信制の同窓会開催の年度になっています。早く新型コロナウイルス感染症が収まり、以前のように社会生活などが安心安全に暮らせるようになり、様々な行事が賑やかに開催できますよう祈っています。今後とも、双鶴同窓会通信制の会の活動にご尽力とご理解を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

(通信制の会 岩田 護)

## 西舞鶴高校

# ふるさと納税で母校を応援しませんか

～文化系部活動に御支援を～

西舞鶴高校では「府立学校特色化応援ファンディング事業」による寄附金を募集しています。皆さまからの寄附金により、文化部活動の主な活動場所である特別教室に冷風機等を購入したいと考えています。

吹奏楽部・書道部・美術部の活動環境の整備のために御協力をお願いします。

なお、この寄附金はふるさと納税制度を利用しており、税控除を受けることができます。

寄附金の申込み方法は京都府教育委員会 HP へ

<http://www.kyoto-be.ne.jp/kyoto-be/furusato/index.html>



## 加佐の誉れ 世界へ 池田酒造

池田恭司社長  
世界有数の品評会で高評価  
受け継がれた老舗の誇り  
更なる飛躍に向け二人三脚

### 池田恭司 profile

池田酒造株式会社 代表取締役  
昭和44年5月16日生まれ  
昭和60年4月 西舞鶴高等学校 入学  
昭和63年3月 同 卒業  
昭和63年4月 広島大学 工学部 入学  
平成8年 株式会社西村住建商事 入社  
平成18年 池田酒造株式会社 入社  
平成26年 同代表取締役 就任



## 同窓生紹介

(昭和63年卒)

池田恭司さん

\*舞鶴市民新聞22年5月20日号から転載しました。  
その当時の表記になっています。

舞鶴市内唯一の酒蔵である池田酒造(池田恭司社長)が五月十二日、英国で開催された「インターナショナル・ワイン・チャレンジ (IWC) 2022 SAKE部門」でシルバードメダルを受賞した。一時は自社製造から撤退した造り酒屋が、再生への苦難の日々を乗り越えて掴んだ栄冠。老舗に脈々と流れる情熱の源泉を追った。

IWCは、一九八四年に設立された世界的に最も権威のある最大規模のワイン品評会。近年、日本酒の愛飲者が世界で飛躍的に増えていることから、二〇〇七年よりSAKE部門が創設された。例年、各国から専門家を集めた審査では、カテゴリーごとに審査員によるフラインドテストにより評価が行われ、その成績により評価が決定される。今年のSAKE部門には、世界中から四六二社一七三二銘柄の出品があり、十四か国総勢五十三人が審査に当たった。

池田酒造が出品した純米酒の部には計三一八銘柄が出品され、同社の「特別純米 加佐一陽」は、四十四銘柄に与えられたシルバードメダルに見

事輝いた。日本酒に馴染みのない人にも飲みやすいようにと、フレッシュさを前面に出した酒を目指したという品は、「軽い飲み口で外国人にも飲みやすい酒」に仕上がったと池田社長(53)。同社は、これまでもタイをはじめ、中国・台湾・シンガポールに輸出しており、国際的な評価を受けたことで池田社長は、「今後、海外での販売拡大に弾みがつく」と笑顔を見せた。

【信頼が醸す夫婦酒・  
口どくに味わい深く】

現在、同社で酒造りの責任者として活躍するのは、池田さんの妻、菊江さん(49)。兵庫県尼崎市出身で、元イタリア料理のシェフだった菊江さんとは、知人の紹介から縁を紡いだ。

三人の子育てに奮闘しながらの酒造りは、多忙を極める。アルバイト二人

に手伝ってもらうものの、その大半は夫婦の仕事だ。

しかし、生来の旺盛な探求心が原動力となり、「二進一退の繰り返し」の酒造りは着実に進化を続けている。

元はほとんど飲まなかったという日本酒。だが、様々な酒を全国から取り寄せて飲む中で、





飛躍的に味覚は磨かれ、作りたい酒のイメージは鮮明に像を結んでいる。そのゴールに如何にして近づけるか。菊江さんは、果てなき深淵をのぞき込む毎日を送っている。

そんな妻を評し池田さんは、「非常にチャレンジ精神が旺盛」とし、その実行力に舌を巻く一方で、「いろんなことをやりたがる。私は保守的でブレイク役」と苦笑する。

そんな二人がつくりあげた「加佐一陽」は、イタリア語で家を意味するカーサを重ね合わせ、地域や家庭に温もりをもたらす酒の意を名づけに

込めた。

### 【明治の蔵 令和に飛躍】

池田酒造の創業は明治十二年。池田さんが六代目となる、市内屈指の老舗だ。

池田さんが幼少の頃、活気ある蔵は近寄りたがたい場所だった。「口にすることもできない酒と、それをつくっている蔵は、壁一枚を隔てた異世界のように感じた」と振り返る池田さんは当時、蔵を取り仕切る祖父から、「いずれ継いでほしい」という無言の圧力を感じたという。しかし、

昭和の終わり頃、大手メーカーの下請け仕事が打ち切られたことで、自社製造を断念。会社は原酒を仕入れて販売する形で存続したが、池田さんは別の道に進むことになった。

転機が訪れたのは平成十八年。母方の叔母である池田孝子さん（故人）が、酒造りを復活させたいと一念発起。当時、建材商社で営業の仕事に就いていた池田さんも入社を請われ、悩み抜いた末に挑戦を決意。最後は「かつての蔵を再び」という気持ちで背中を押した。

酒造りの技術はすでに失われていたが、二人は独立行政法人酒類総合研究所の酒類醸造講習を受けて、約二十年振りのとなる池田酒造の酒を造った。わずかに約二〇〇本の酒ではあったが、それは



力強い再生の狼煙となった。

それから十数年。六代目夫婦で切り盛りする蔵は、新たな一步を踏み出した。

晴れやかな勲章を手にして

い」と口をそろえた。

老舗再生の物語は、まだ始まったばかり。夫婦が紡ぐ新章から、今後も目が離せそうにない。

も、酒造りを担当する菊江さんは、「今回、うれしさというより、ゴールドメダルを取れなかった悔しさが大きい」と話し、二人は「今回は次への通過点。より高みを目指し、夫婦で力を合わせて頑張りたい



## 人生の選択は「自分」で 舞鶴から羽ばたく 世界の火の鳥

### 井上愛里沙 DATA

1995年舞鶴市生まれ。余内バレーボールクラブ、就実中(岡山県)、西舞鶴高、筑波大(茨城県)、久光スプリングス(以下、久光)を経て、今季からフランスリーグ「サン＝ラファエル」に所属。令和3年度皇后杯全日本バレーボール選手権大会優勝(久光)、MVP受賞。2021-22 V.LEAGUE DIVISION1 WOMEN 優勝(久光)、最高殊勲選手賞、ベスト6、日本記録賞得点王受賞。2022年度は女子日本代表「火の鳥 NIPPON」のメンバーとしてネーションズリーグ、世界選手権に出場。同大会ではゲームキャプテンも務め、多彩な攻め方を見せベスト8に貢献。



### 同窓生紹介

バレーボール女子日本代表

井上愛里沙さん

(平成26年卒)

\*22年広報まいつる12月号から転載しました。その当時の表記になっています。

### 代表でもう一回トライ

「世界選手権お疲れさまでした。今年はVリーグ優勝、最高殊勲選手賞受賞、ネーションズリーグ出場、そして世界選手権ベスト8と大活躍の年ですが振り返っていかがでしたか。」

**井上** まず私自身、東京オリンピックに出るという目標を持って、大学や久光といったチームを選択していました。2020年は自分的にもすごく意欲が高くて、努力もしていたし手応えもあったんですけど、その年にちょうどけがをして。コロナの関係などもあるけど、オリンピックは2021年に延期になり、代表登録はされているけど参加メンバーに入れないと言われた時に、私自身やり切ったというか、ここでバレー人生が終わっても悔いはないと思っていました。

ただ、久光は過去に優勝もしているチームだったのでその年に8位。もう一回このチームを立て直して優勝し、引退しようと思って昨シーズに臨んでいました。そんな



中、4月のリーグ戦の決勝ラウンド前に、日本代表の眞鍋監督から「代表に来てほしい」と言われて。その時も引退すると考えていたので、1週間ぐらい考え、親とも相談しました。その後、眞鍋監督が「こんなチャンスはなかなかないからトライできる年齢で、しっかりもう一回やってみてもいいんじゃないか」と言ってくださって。私自身、バレー人生の中で、海外でプレーしたいという思いがずっとありました。それもできていなかったし、代表活動の中でも

結果を残せていないことに、後悔する時が来るかもしれない、と考えて、もう一回トライしてみようかなと、それで監督に「行きます」とお伝えして今があります。

### コートで自分をどう表現するか

「世界選手権出場に至るまでもいろいろあったんですね。ネーションズリーグで一気にブレイクしたと感じましたがいかがですか。」

**井上** その時はあまりコンディションが上がっていな

かったです。国内では優勝してると、海外相手に自分がどれくらい通用するのか自信もなく、どうやって自分を表現するかを模索しながらやっています。昨年のオリンピックを見ていて、日本の大黒柱の古賀紗理那選手が、誰かに頼っているという感じに見えたので、今年は誰が出て勝てるチームにしないかと思っていました。だから、途中から出るにしても、誰が出て勝つチームっていうのを目指した時に、自分の強みの出し方が感覚的につかめたかなと思います。

―改めて戦いを終えてどうですか。

**井上** そうですね、本当に世界選手権は長くて、とにかくコンディションを作るのが難しかったです。大会中けがをした人もいますし、いろんなことがあった中で、そういうピンチをチャンスに変え、試合を追うごとにチームとして強くなっていたと思います。最後ブラジルに負けたのは、自分の勝負どころの決め方など反省点はもちろんあり

ますが、チームとしてブラジルにあそこまで戦えたのは収穫もあったと思います。ここをスタートラインにして来年、パリオリンピックに出場するための予選があるので、そこに向けてまた次、フランスリーグで頑張っていきたいと思っています。

**フランスでさらなる成長を**

―オリンピックに向けて今後の展望を教えてください。

**井上** どこまで目指すかは、今の段階では決めないでおこうと思っています。悔いなく出し切るというのが一番で、今後自分をレベルアップさせていければいいなと思いますし、それが結果につながるようにしていけたらいいかなと。まず、フランスに行くのもそうですし、人としても成長しているように頑張りたいと思います。

―フランスへ行くにあたり、バレー以外で楽しみにしていることは。



**井上** やっぱり文化が違うので、その違いとか、新しい人とかどうやって関わっていくのかとか、いろんな人の価値観を感じたいなと思います。あとは、南国のリゾート地ですごく良い所みたいなので、そういう観光地でちょっとリフレッシュとか、また日本と違った楽しみ方があるのかなと、そこは楽しみです。

**新しいことを始めるのに戸惑わないで**

―最後に舞鶴の人に向けてメッセージを。

**井上** 自分のバレー人生の中で大切なことは結果ではなく、過程だということですね。できました。そのために大事なことは自分で「選択」する



という事です。私にはありがたいことに自分で「選択」させてもらえる環境が常になりました。周りの人がこういうからやる、では、壁にぶち当たった時、やらされている感覚になります。自分で考えて決めたことなら、壁にぶち当たったとしても我慢ができるし、後悔のない人生を歩むことができると思います。だから周りに何を言われても、本当に自分がやりたいこと、ワクワクすることに失敗を恐れずチャレンジしてみてください。人生は選択の連続です。もし自分で選択した道が失敗したとしても、軌道修正してより良い方向にいけばそれは失敗ではなくなりま

す。新しいことを始めるのに年齢は関係ないし、自分の幅を広げることができると思います。そうしてその過程を楽しむことができる皆さんの人生もよりすてきなものになると思います。

最後になりましたが、日頃からたくさん応援ありがとうございます。舞鶴でたくさんの人と出会い、育てていただいたからこそ今があります。皆さんの応援が私の頑張る源となっています。私も少しでも皆さんの明日への活力となるようこれからも成長していきたいと思っています。今後もし引き続き応援よろしくお願ひします。

# 令和4年度 がんばってます 部活動

## 全 日 制

### 陸上競技部

- ▶ 第75回近畿高等学校陸上競技対校選手権大会 (6月16日)

種目 女子走幅跳 岸田 真弦

### 男子ソフトテニス部

- ▶ 令和4年度近畿高等学校ソフトテニス選手権大会 (7月20日)

種目 団体戦 (坂根 崇文、小林 元慎、山崎 奏汰、橋本 光、  
長崎悠一郎、高峰 璃音、木本 晴琉、石間 日彩)

### 水泳部

- ▶ 第76回近畿高等学校選手権水泳競技大会 (7月22日～24日)

種目 男子 100m バタフライ、男子 200m バタフライ 山崎 渚

- ▶ 第6回近畿高等学校新人水泳競技大会 (10月8日～9日)

種目 男子 50m バタフライ 永江 来聖  
男子 100m バタフライ 山崎 渚



## 通 信 制

### ■ 令和4年度 京都府高等学校総合体育大会 両丹高等学校定時制通信制総合体育大会

- 開催日：9月17日(土)
- 会 場：宮津市民体育館
- 結 果：バドミントン男子ダブルス「優勝」  
大月 正樹・四方 悠登  
バドミントン女子ダブルス「3位」  
平 七海・安田 愛美  
卓球女子個人「3位」奥村 柚依

### ■ 令和4年度 近畿高等学校定時制通信制課程体育大会 バドミントン競技の部両丹予選会

- 開催日：9月3日(土)
- 会 場：京都府立東舞鶴高等学校浮島分校
- 結 果：男子シングルス「優勝」大月 正樹

### ■ 令和4年度 近畿高等学校定時制通信制課程体育大会 バドミントン競技の部京都府予選会

- 開催日：9月23日(金・祝)
- 会 場：東舞鶴高校浮島分校
- 結 果：男子シングルス「優勝」大月 正樹

### ■ 令和4年度 近畿高等学校定時制通信制課程体育大会 バドミントンの部 出場

- 開催日：11月6日(日)
- 会 場：千島体育館(大阪市)

### ■ 令和4年度 近畿高等学校定時制通信制課程体育大会 陸上競技の部 京都府予選会

- 開催日：9月18日(日)
- 会 場：京都府立丹波自然運動公園陸上競技場
- 結 果：男子100m「3位」及び  
男子200m「2位」近久 仙一

### ■ 令和4年度 近畿高等学校定時制通信制課程体育大会 陸上競技の部 出場

- 開催日：11月6日(日)
- 会 場：金岡公園陸上競技場(堺市)

### ■ 令和4年度「いちご一会とちぎ大会」 全国スポーツ水泳競技の部

- 開催日：10月29日(土)～31日(月)
- 会 場：日環アリーナ橋木屋内水泳場(宇都宮市)
- 結 果：男子平泳ぎ25m「4位」及び50m「4位」  
櫻井 悠登

### ■ 令和4年度 第18回京都府高等学校定時制通信制 生徒生活体験発表大会

- 開催日：9月8日(木)
- 会 場：京都府総合教育センター
- 結 果：優秀賞一席(京都市教育長賞) 杉山 陽菜

### ■ 令和4年度 近畿地区高等学校通信制 生徒生活体験発表大会

- 開催日：10月8日(土)
- 会 場：賢明学院高等学校(堺市)
- 結 果：特別賞 杉山 陽菜、奨励賞 古川 結子



# 卒業生の進路状況

同窓会員の皆様には、本校の教育活動とりわけ進路指導に対して御支援をいただき、誠にありがとうございます。今までの「西高」の伝統に違わず、多くの生徒が惜しめない努力を続け、進路実現を果たすことができました。

就職では学校紹介による民間企業に4名が内定しました。長引くコロナ禍にも関わらず、舞鶴市を含む京都府北部地域の多くの事業所から求人票を御送付いただき、誠にありがとうございました。公務員では国家公務員一般職、舞鶴市役所、航空自衛隊、京都府公立学校事務職員、京都府警察、京都市消防職員などに延べ9名が内定しました。本校は2年次より社会保険労務士など外部講師を招聘し、公務員試験対策講座、社会人電話応対講座、労働法規に係る学習会などを通じて、職業観や勤労観を醸成し、社会人としての自覚を促す機会としています。

進学では国公立大学に延べ61名が合格しました。この国公立大学の合格者のうち84%の生徒が3年間部活動を続け、進路実現を果たしました。基本的な生活習慣を確立し、学習に真摯に取り組む傍ら、休み時間や通学時間を上手に活用する姿が見られました。大阪大

学、東北大学などの難関大学にも5名の合格者を輩出しました。第一志望突破に向け、安易に妥協しないこの姿勢こそ、西高の校訓「究理・尚志」そのものでもあります。また、私立大学でもいわゆる関関同立に延べ40名が合格しました。また、京都産業大学に延べ19名、龍谷大学に延べ21名、近畿大学に延べ17名が合格するなど、主要大学にも多くの合格者を輩出しました。さらに昨年度は東京理科大学、明治大学といった首都圏の大学の合格者も輩出し、西高生の活躍の場が広がっていることを実感します。



## 母校Report

本校卒業後、多くの生徒は故郷を離れますが、将来は帰郷し、地域の活性化に向けて、一層貢献して欲しいと願っています。また、生徒には崇高な理念を抱き、社会の変化に臨むことなく、校訓の「敬人」が謳うように共生社会の実現に向けて、協働・共感の姿勢を一層育んでほしいと感じています。

会員の皆様には、このような時期でもありますが、後輩たちへこれまでと同様の御支援を賜りたくよろしくお願ひ申し上げます。

進学では国公立大学に延べ61名が合格しました。この国公立大学の合格者のうち84%の生徒が3年間部活動を続け、進路実現を果たしました。基本的な生活習慣を確立し、学習に真摯に取り組む傍ら、休み時間や通学時間を上手に活用する姿が見られました。大阪大

このような時期でもありますが、後輩たちへこれまでと同様の御支援を賜りたくよろしくお願ひ申し上げます。

進路指導部長  
柏野大樹

進路決定先

進学 (181名)			就職 (10名)			
4大	短大	専各他	舞鶴市	府内	府外	公務員
139	14	28	2	1	1	6

**京都府立西舞鶴高等学校  
双鶴同窓会会則**

- 第1条 本会は双鶴同窓会という。
- 第2条 本会は本部を西舞鶴高等学校におく。会員多数在住の地には支部を設けることができる。
- 第3条 本会は会員の教養を高め、相互の親睦を図ると共に母校の発展を援助することを目的とする。
- 第4条 本会は次の会員および客員を以て組織する。
1. 会員
    - (イ) 舞鶴高等女学校、舞鶴第一高等女学校卒業生
    - (ロ) 舞鶴中学校、舞鶴第一中学校卒業生
    - (ハ) 西舞鶴高等学校卒業生
    - (ニ) 以上の学校に在学したもので入会を希望する者
  2. 客員 1項に該当する学校の旧職員および現職員
- 第5条 本会の目標達成のため委員会をおくことができる。委員長には副会長の一人を充てる。
- 第6条 委員会および支部の会則は別に之を定める。
- 第7条 本会に次の役員をおく。
1. 会長 会員の中より総会で選出する。
  2. 副会長 理事の中より若干名を選出する。
  3. 理事長・副理事長 理事の中より各1名会長が委嘱する。
  4. 庶務理事・会計理事 学校より推薦した若干名および評議員より若干名を会長が委嘱する。
  5. 理事 評議員の中より適当数会長が委嘱する。
  6. 評議員 各学年において互選により適当数を選出する。
  7. 監査 評議員の中から2名選出する。役員の仕事は次の通りとする。
1. 会長は本会を代表し会務を総理する。
  2. 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはこれに代わる。
  3. 理事長は会務全般を処理する。副理事長は理事長を補佐し理事長事故あるときはこれに代わる。
  4. 庶務理事は庶務を処理し、会計理事は会計を処理する。
  5. 理事は理事会において総会附議事項を審議する。
  6. 評議員は総会で総会附議事項を審議する。
  7. 監査は会計を監査する。
- 第8条 役員の仕事は次の通りとする。
1. 会長は本会を代表し会務を総理する。
  2. 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはこれに代わる。
  3. 理事長は会務全般を処理する。副理事長は理事長を補佐し理事長事故あるときはこれに代わる。
  4. 庶務理事は庶務を処理し、会計理事は会計を処理する。
  5. 理事は理事会において総会附議事項を審議する。
  6. 評議員は総会で総会附議事項を審議する。
  7. 監査は会計を監査する。
- 第9条 役員の仕事は次の通りとする。
- 第10条 本会に顧問若干名、参与若干名を置くことができる。
- 顧問は西舞鶴高等学校長その他適当な学校関係者を会長が委嘱する。参与に元会長を会長が委嘱する。
- 第11条 本会の経費は会費およびその他収入をもってこれに充てる。
- 第12条 本会の入会に際して会費4,000円を納める。
- 第13条 本会は第3条の目的を達成するため次の事業を行う。
1. 会員名簿および会報の発行
  2. 会員の慶弔および慰問
  3. その他必要な事業
- 第14条 本会は毎年1回総会を開く。総会は理事、監査、評議員で構成する。
- 第15条 会員は転居等の変動を遅滞なく本部に報告するものとする。
- 第16条 本会会則の変更は総会の決議による。
- 付則
- ①改定：第14条末尾の「部会は毎年1回これを開く。」を削除する。(平成21年6月13日)
  - ②改定：第5条、第6条、第7条、第8条、第14条、第15条を改定する。(平成24年6月19日)
  - ③改定：第7条4項を改定する。(平成28年6月11日)

**双鶴同窓会各支部役員**

**〔東京支部〕**

支部長 園野 耕一 (昭48高)  
 事務局長 澤田 謙二 (昭48高)  
 「事務局」〒216-0035  
 神奈川県川崎市宮前区馬場4丁目18番14-201号  
 藤和官舎台コブ(澤田)  
 TEL 080-1025-3695 (携帯)  
 メールアドレス jury-22@lagoon.ocn.ne.jp

**〔京都支部〕**

支部長 齋藤 敏明 (昭36高)  
 事務局長 原田 易典 (昭48高)  
 「事務局」〒520-0246  
 滋賀県大津市碑木の里3-15-6 (原田)  
 TEL 090-7879-2441 (携帯)  
 メールアドレス harada.kkvp@gmail.com

**〔阪神支部〕**

支部長 谷村 久兒雄 (昭42高)  
 事務局長 坂根 章二 (昭48高)  
 「事務局」〒586-0021  
 大阪府河内長野市原町4-8-1-712(坂根)  
 TEL 0721-56-7124 (白)  
 メールアドレス oya@cch-s@docomo.ne.jp

**〔通信制課程役員〕**

○通信制の会会長 岩田 護 (平9通)本部・理事

**双鶴同窓会本部役員**

会長 内藤 行雄 (昭41高)  
 副会長 南部 正治 (昭51高)  
 志摩 敏樹 (昭56高)  
 左織 美紀恵 (昭56高)  
 佐古田 政彰 (昭58高)  
 理事長 渡辺 弘 (昭48高)  
 副理事長 林 博之 (昭59高)  
 庶務理事 米山 隆一朗 (昭51高)  
 (ホームページ担当)  
 森 宏昭 (昭56高)  
 中西 毅 (昭49高)  
 阪 昌代 (昭61高)  
 土師 千穂 (昭62高)  
 木南 成明 (平19高)  
 河合 美咲 (平28高)  
 会計理事 白井 俊博 (平19高)  
 監査 上山 利彦 (昭41高)  
 齋藤 友幸 (昭43高)  
 顧問 田邊 仁司 校長  
 奥本 有紀 全日副校長  
 金井 克彦 通信制副校長  
 奥野 久美子 事務 長  
 参与 南 房夫 第8代会長(昭30)

**双鶴同窓会ホームページ**

<http://www.soukaku.com/>

**寄稿のお願い**

同窓会報に原稿をお寄せください。「同期会などの様子」「同窓会員さんの御活躍の様子」など文章や写真でお寄せください。  
 西舞鶴高等学校双鶴同窓会「会報編集係」までよろしくお祈りします。

**編集後記**

さて、今年は一月二日と三日と連続で卒業三十周年同窓会が開催されるという異例のスタイルとなりました。コロナ禍で、一学年上の先輩が延期をされていた経緯もありましたが松本実行委員長が「一月二日は君たちの代でいいよ」と言ってくれました。一月三日は参加しにくいこともあり、同級生を集めたり、その調整にご苦労があったこと聞いております。本当にありがとうございます。

コロナ感染者が増えた折には、合同で打ち合わせも行い「こんなときだからこそ開催しよう」と、お互いにエールを送りあい、熱い同窓会が二日連続で開催できたことを誇りに思います。

懐かしい先生方との再会、そして青春時代を共に過ごした友達との再会は、笑顔にあふれ、本当に楽しい時間となりました。

生まれ育った舞鶴という素晴らしい環境、そしてこの仲間たちと出会えたことで、これからも起こりうる困難を乗り越え、笑顔溢れる豊かな人生を築きめたらと思っております。

今回双鶴同窓会会報の発行にあたりましては、同窓会長様や校長先生をはじめ、諸先輩方から投稿を頂きましたことに深く感謝し、厚く御礼申し上げます。会報の編集に携われたことで、双鶴同窓会つながりにふれることができ、とても貴重な経験となりました。ありがとうございました。

編集委員(平成四年卒業) 久下 幸典